

社員のモチベーションを高めながら、 業務の特性に合わせた感染防止対策を実践



（管外に出る場合はPCR検査を実施）

- ✓ 新型コロナウイルス対策マニュアルを策定し、見直しを行いながら運用
- ✓ 管外に出る社員には簡易PCR検査を実施
- ✓ 万が一の感染を回避するためレンタル後の用品は2週間保管してから消毒

ーコロナ対策を実施する上で、難しい点などがありますか。

当社にはOA機器の販売と介護用品ショップの運営という異なる業務があるため、統一したルールだけでは感染防止対策を行いきにくいという面がありました。

ーそうした課題について、どのような対策を行われていますか。

2020年3月1日に独自の「新型コロナウイルス対策マニュアル」を作成し、見直しを行いながら運用しています。このマニュアルは共通事項と個別事項に分かれており、共通事項として、社員・外来者ともに手指消毒を行った後、パーテーションを設けた受付カウンターにて検温を実施しています。

外勤を行う営業・サポートのスタッフは、手指消毒と検温に加えて帰社時にうがいをしているほか、オホーツク管外を訪れる際には、出発前と帰社後に簡易PCR検査を実施しています。

ー個別事項には、どのような対策が盛り込まれていますか。

一つはオフィスの対策です。オフィスでは機械で24時間換気を行うとともに、デスクの左右に大きく間隔を設けています。営業・サポートスタッフが使うフリーアドレスのスペースも、十分な距離を取れるよう配置しました。

もう一つは介護用品ショップの対策です。こちらも、デスクを離すなどソーシャルディスタンスに配慮するとともに、特徴的な対策としては、レンタルが終わった介護用品は約2週間、保管庫で保管した後で消毒を行うなど、万が一の感染を回避する手続きをとっています。

ーそのほかの取組を教えてください。

感染防止対策を徹底するためには、社員の意識も大切だと考えています。

独自のマニュアル作成に合わせて、社員が趣味・ペット等々、日常の楽しいことを発信するブログを立ち上げました。精神的な健康を保ち、コロナ対策にも前向きに取り組んでもらいたいという狙いがあります。

また、会社のロゴマークの間隔を開けた「ソーシャルディスタンス名刺」を作成しました。コロナ対策への取組をアピールするとともに、これを持つことで社員のモチベーションも高めたいと考えたも

（感染症対策マニュアル）



（外勤者が使用するうがい薬）



（フリーアドレスのスペース）



（ソーシャルディスタンス名刺(右)）



【企業プロフィール】

名称：小林株式会社
本社：北見市
業種：OA機器・介護用品の販売・レンタル
概要：1951年設立。コピー機・OA機器・事務機器・オフィス家具の販売及び福祉用品の販売・レンタル・住宅改修を中心に事業展開を行っている。
HP： <https://www.kobayasi.co.jp>
TEL：0157-24-1111